

中国・香港における訪日旅行取扱旅行会社
33社のヒアリング結果・発言録
～ツアー販売・催行状況と、目的地のトレンド～



2011年11月30日
株式会社チャイナ・コンシェルジュ

※本件調査結果は2011年11月28日時点のヒアリング結果を元にまとめております。

※お問い合わせ:

株式会社チャイナ・コンシェルジュ 営業企画部 菊地
東京都中央区銀座8-11-5正金ビル6階
TEL03/3573-1222/FAX.03-3573-1221

調査概要

- 1) 調査期間: 2011年11月21日～2011年11月28日
- 2) 対象都市: 瀋陽、大連、北京、青島、上海、南京、重慶、広州、深セン、香港
- 3) 対象者: 上記都市にて訪日旅行を取り扱う旅行会社の訪日関連部署の担当者
- 4) 調査手法: 電話調査
- 5) サンプル数: 33社

瀋陽(2)	瀋陽青年国際旅行社有限公司、遼寧海外国際旅行社
大連(3)	大連市海外旅行社、大連市中国国際旅行社、大連市中国青年旅行社
北京(4)	中国国際旅行社総社有限公司、北京神舟国際旅行社集团有限公司、中国和平国際旅游有限責任公司、中国康輝旅行社集团有限責任公司
青島(2)	青島海外旅游有限公司、青島華青国際旅行社
上海(6)	上海中旅国際旅行社有限公司、上海中国青年旅行社、上海錦江旅游有限公司、上海航空国際旅遊有限公司、上海不夜城国際旅行社有限公司、上海興旅国際旅行社有限公司
南京(1)	海外旅游有限公司(南京中国国際旅行社)
重慶(3)	重慶海外旅業集团海外旅游有限公司、重慶市中国旅行社有限公司、重慶天鷲国際旅遊有限公司
広州(4)	広東省中国旅行社、広州広之旅国際旅行社、広東省中国青年旅行社、広州東方国際旅行社
深圳(1)	深圳中国国際旅行社
香港(7)	星晨旅遊(MorningStar)、永安旅遊(WingOn)、專業旅運(TravelExpert)、新華旅遊(SunFlower)、康泰旅遊(HongThai)、縦横遊(PackageTour)、至尊假日(Xpert Holidays)

6) ヒアリング項目:

1. 10月20日～11月20日までの送客状況
2. 春節ツアー商品について(目的地、価格、特長)
3. 春節シーズンに向けての集客目標・見込み、去年の春節状況
4. FAM-Tripについて 要請のあった地域、参加回数、去年の状況
5. FAM-Tripについて 参加した感想・興味をもった地域、実際のツアー造成販売の有無

7) 結果サマリー

1. 10月20日～11月20日までの送客状況
 - 目的地は、変わらずゴールデンルートの人気が高い。続いて北海道、九州の順で名が挙がる。
 - 集客状況については、香港が各社とも他都市と比べ数100人～数1000人と多い。大陸では、上海が数10～800人と比較的多い。
2. 春節ツアー商品について(目的地、価格、特長)
 - 目的地はゴールデンルートに加え、スキー商品として北海道の名が多数挙がっている。
 - 価格は6000～14500元と幅がある。
 - 一部が現在企画中。理由としてはフライトスケジュールが未確定だからとのこと。
3. 春節シーズンに向けての集客目標・見込み、去年の春節状況
 - 去年の春節と比較して大方昨年並みとの印象。
 - 地震の影響により数社において状況は良好でないとの回答も出た。
 - 集客見込み数は、予想できない、または予想が難しいとの回答が全地域からあがった。
4. FAM-Tripについて 要請のあった地域、参加回数、去年の状況
 - 訪問地域は関東、関西、北海道が多く、その他九州、中部、四国についても数社に対し要請があった。
 - 大方昨年並みとの印象。香港においては2社が増えたと回答。内容は日本の安全のアピールがメインであった。
5. FAM-Tripについて 参加した感想・興味をもった地域、実際のツアー造成販売の有無
 - 以前と変わらず日本が安心安全な場所だと改めて認識。その他、北海道の観光資源の豊富さを実感した模様。
 - ゴールデンルート、北海道、東京、沖縄、九州において新しくツアー造成が行われる様子。また数社においては、FAM-Tripに参加したものの、既存路線のため新たな造成はしないとの回答であった。

1.10月20日～11月20日までの送客状況

- 目的地は、変わらずゴールデンルートの人気が高い。続いて北海道、九州の順で名が挙がる。
- 集客状況については、香港が各社とも他都市と比べ数100人～数1000人と多い。
大陸では、上海が数10～800人と比較的多い。

No.	エリア	10月20日～11月20日間の送客状況
1	北京A社	10数団体で、人数ベースでは数百人。目的地は東京、大阪、北海道。
2	北京C社	人数ベースでは100人で、FIT客で数10人(団体含む) 目的地は本州。
3	北京F社	3団体、25人。すべて自由旅行。目的地は東京、大阪、沖縄、札幌。
4	北京G社	人数ベースで300人前後。目的地は主にゴールデンルート。
5	上海C社	人数ベースで数10人前後。目的地は東京、北海道、大阪、京都、箱根。
6	上海D社	人数ベースで800人程度。目的地は東京、大阪、沖縄。
7	上海E社	30団体で、人数ベースで786人。
8	上海G社	未集計
9	上海H社	3～4団体で、人数ベースで30～80人。目的地はゴールデンルート。
10	上海I社	2～3団体で、人数ベースで70～80人。目的地は本州、北海道。
11	南京H社	人数ベースで170人前後。目的地は本州。
12	広州A社	約30団体で、人数ベースでは700人前後。目的地はゴールデンルート、東京、北海道。西日本(関西、九州)もあり。
13	広州C社	40団体前後。目的地はゴールデンルートと北海道、東京。
14	広州E社	10数団体、人数ベースでは300人。
15	広州F社	6団体、人数ベースでは100人ほど。視察2団体。目的地はゴールデンルート、関西、九州。
16	深圳A社	20団体程度、人数ベースでは400人。
17	瀋陽B社	9団体、人数ベースでは180人。目的地は北海道、九州。
18	瀋陽C社	人数ベースで60人前後。目的地はゴールデンルート。
19	青島A社	3団体、人数ベースで60人前後。目的地はゴールデンルート。
20	青島B社	4団体、人数ベースでは100人。目的地はゴールデンルート。
21	大連B社	人数ベースで100人。目的地はゴールデンルート、北海道。
22	大連C社	3団体、人数ベースでは70人前後。目的地はゴールデンルート。
23	大連D社	2団体。目的地はゴールデンルート。
24	重慶A社	5団体。目的地はゴールデンルートに加え、北海道が主。
25	重慶C社	2団体がゴールデンルート、10人が東京自由旅行。
26	重慶D社	関西地方への視察団1団体、他2団体。目的地はゴールデンルート。
27	香港B社	人数ベースで400人前後。目的地はゴールデンルートがメインで他地域もあり。
28	香港C社	人数ベースで1600人。目的地は日本各地。
29	香港D社	人数ベースで2000人。目的地は日本各地。
30	香港F社	人数ベースで850人。目的地は日本各地、ゴールデンルート、北海道、九州。
31	香港G社	人数ベースで2200人。目的地は日本各地。
32	香港H社	人数ベースで1500人。目的地は日本各地(東北も含む)。
33	香港K社	無回答

2.春節ツアー商品について(目的地、値段、特徴)

- 目的地はゴールデンルートに加え、スキー商品として北海道の名が多数挙がっている。
- 価格は6000～14500元と幅がある。
- 一部が現在企画中。理由としてはフライトスケジュールが未確定だからとのこと。

No.	エリア	春節ツアー商品について(目的地、値段、特徴)
1	北京A社	目的地は沖縄、九州、広島、大阪、京都、東京、北海道。値段は6000～12000元。
2	北京C社	計画中
3	北京F社	造成中。札幌へのスキー団体旅行になるかと思う。
4	北京G社	まだ確定ではないが、目的地は東京、東京+北海道、本州になるかと思う。
5	上海C社	フライトスケジュールが未定なので確定できない。入手できたら目的地はゴールデンルート。
6	上海D社	来週ツアーが出来上がる。
7	上海E社	目的地は本州、北海道、九州。価格は7800～14500元。特色は高級ホテルと。
8	上海G社	目的地は日本全国。
9	上海H社	目的地はゴールデンルート、沖縄、北海道。価格は通常より高めだが、実際は航空チケット価格により決定する。
10	上海I社	目的地はゴールデンルート価格は大体8000～10000元。
11	南京H社	目的地は北海道。価格は航空チケット込で約10000元。
12	広州A社	目的地は北海道、ゴールデンルート、関西、九州。日程は5泊6日、6泊7日で、価格は7000～10000元。
13	広州C社	目的地は北海道がメイン。スキー並びに豪華ツアー。価格は8000元以上。
14	広州E社	目的地はゴールデンルート、北海道地域で家族団体がメイン。価格は7000元以上。低価格な団体旅行は基本的に無し。
15	広州F社	目的地はゴールデンルート、西日本がメイン。日程は5泊6日、価格は6000～7000元。
16	深圳A社	目的地は北海道に加え、東京、九州、関西。豪華ツアーが比較的多めで、価格は8000元以上。
17	瀋陽B社	目的地は九州、関西、北海道スキーの商品。
18	瀋陽C社	目的地はゴールデンルートがメイン。通常ツアーと豪華ツアーの2種類で、価格は6000～10000元。
19	青島A社	目的地は北海道、ゴールデンルート。豪華ツアーの価格は8000元以上。5泊6日。
20	青島B社	目的地は関西、沖縄、北海道。
21	大連B社	目的地はゴールデンルート、北海道。
22	大連C社	目的地は沖縄、ゴールデンルート。
23	大連D社	目的地はゴールデンルート。
24	重慶A社	目的地は本州、ゴールデンルート、北海道。
25	重慶C社	目的地は北海道、ゴールデンルート。
26	重慶D社	目的地は北海道に加え東京、ゴールデンルート。
27	香港B社	目的地はゴールデンルート、北海道。
28	香港C社	目的地は北海道、九州。
29	香港D社	目的地は長野、北海道など。スキー商品。
30	香港F社	目的地はゴールデンルート、九州。
31	香港G社	目的地は九州、関西、北海道。
32	香港H社	目的地は関西、九州。その他スキー自由旅行商品。
33	香港K社	企画中。沖縄商品があるかもしれない。

3.春節シーズンに向けて(集客目標・去年との比較)

- 去年の春節と比較して大方平年並みとの印象。
- 地震の影響により数社において状況は良好でないとの回答も出た。
- 集客見込み数は、予想できない、または予想が難しいとの回答が全地域からあがった。

No.	エリア	ツアーの集客目標及び見込み数	去年の春節との比較
1	北京A社	20団体。	平常通りと思われる。
2	北京C社	予想できない。	人数ベースではまだ回復していない。
3	北京F社	30人前後。	平年並み。
4	北京G社	フライトが決まってから確定する。多くはないと思われる。	今年は予想できない。去年よりは悪いだろう。
5	上海C社	多くて20人前後。	状況は良くない。
6	上海D社	無回答	無回答
7	上海E社	見込み15団体。	まだ比較できない。
8	上海G社	考えていない。	悪い。
9	上海H社	予想できない。	平年並み。
10	上海I社	100~200人。	平年並み。
11	南京H社	見込み200人。	悪い。
12	広州A社	目標は500人以上。現在、訪日旅行の状況は既に回復しているので、達成できることを期待する。	平年並み。
13	広州C社	まだ何とも言えないが、最低でも600人以上が目標。フライトの問題を考えなければならない。	基本的には変わらない。回復している。
14	広州E社	目標は200人前後。受付を始めたばかりなので、予測するのは難しいが。	平年並み。
15	広州F社	予想できない。	去年は情勢の影響があった。6団体前後受け付けた。
16	深圳A社	予想は難しい。10団体以上が目標。	平年並み。
17	瀋陽B社	目標は200人。	平年並み。
18	瀋陽C社	予想できない。	具体的な数字を覚えてないが、10団体前後あった。
19	青島A社	5団体。	平年並み。
20	青島B社	150人。	平年並み。
21	大連B社	100人。	平年並み。
22	大連C社	予想できない。	大地震後ゆっくりと回復。去年とは比較できない。
23	大連D社	5団体前後。	100人前後の場合は、平年度通り。
24	重慶A社	予想できない。	覚えていない。
25	重慶C社	まだ予想は難しい。広告宣伝を拡大する。	去年は100人に満たなかった。
26	重慶D社	5団体以上。	平年並み。
27	香港B社	600人以上。	平年並み。
28	香港C社	未定	平年並み。
29	香港D社	未定。予想では2000人超。	平年並み。
30	香港F社	1000人。	平年並み。
31	香港G社	未定	数字の確認が必要。
32	香港H社	予想できない。	2000人に満たない。
33	香港K社	未定	沖縄商品について反応は普通。30人に満たないだろう

4.FAM-Tripについて(1)

- 訪問地域は関東、関西、北海道が多く、その他九州、中部、四国についても数社に対し要請があった。
- 大方平年並みとの印象。香港においては2社が増えたと回答。内容は日本の安全のアピールがメインであった。

No.	エリア	①今年要請があった地域、参加回数	②去年との比較
1	北京A社	地域は九州、関西、北海道。全てに参加。	去年より多い。
2	北京C社	地域は関東、関西、九州、北海道	今年は復興がメイン。その他新規市場開拓のため。
3	北京F社	不明。	不明。
4	北京G社	地域は北海道のみ。	-
5	上海C社	地域は東京のみ。参加。	平年並み。
6	上海D社	数多くあった。	無回答
7	上海E社	地域は北海道、東京、中部地区、瀬戸内地区、四国地区、九州地区、沖縄地区等。全てに参加。	今年は復興と日本の生活安定、安全な旅行環境が強調されていた。
8	上海G社	地域は全国各地。	平年並み。
9	上海H社	2回参加。	不明。
10	上海I社	地域は九州、東京。2、3回参加。	去年の方が多。
11	南京H社	地域は中部、四国、九州。	平年並み。
12	広州A社	全国各地から7、8件要請があった。地域は北海道、東京、関西、中部、沖縄等。5件前後に参加。	件数は多くない。今年は日本の安全を宣伝することがメイン。
13	広州C社	地域は全国各地。5、6件全て参加。	平年並み。
14	広州E社	地域は関西、東京、北海道。2件参加。	平年並み。
15	広州F社	1件要請があったが、参加できなかった。	去年の方が多く、3、4件の要請があった。
16	深圳A社	地域は東京、関西、北海道等4、5つの地域。3件に参加。	不明。
17	瀋陽B社	4件前後要請があった。2件に参加。	平年並み。
18	瀋陽C社	要請はゴールデンルートについて2、3件前後。全てに参加。	平年並み。
19	青島A社	地域は東京、北海道。	平年並み。
20	青島B社	地域は東京、北海道、関西。3件全てに参加。	平年並み。
21	大連B社	地域は東京、関西。2件に参加。	平年並み。
22	大連C社	要請は3件前後。2件に参加。地域・内容はゴールデンルート団体ツアー、東京、関西、箱根。	平年並み。
23	大連D社	要請は2件。不参加。	平年並み。
24	重慶A社	地域は東京のみ。	平年並み。
25	重慶C社	地域は東京、関西。日本側の要請元は不明。	平年並み。
26	重慶D社	地域は東京のみ。	不明。
27	香港B社	地域は東京、関西、北海道、九州など、日本全国。4件前後に参加。	少なくなった印象。
28	香港C社	地域は日本全国。3件に参加。	平年並み。
29	香港D社	地域は北海道、関西、長野。3件に参加。	平年並み。
30	香港F社	地域は日本全国。北海道、沖縄、四国地区。3件に参加。	平年並み
31	香港G社	地域は日本全国。中部、沖縄などが多め。4件に参加。	増えた印象。
32	香港H社	要請は7件以上。3件に参加。繁忙期で参加できなかったものあり、残念。	増えた印象。日本の安全を伝えるためだろう。
33	香港K社	無回答	無回答

5.FAM-Tripについて(2)

- 以前と変わらず日本が安心安全な場所だと改めて認識。その他、北海道の観光資源の豊富さを実感した模様。
- ゴールデンルート、北海道、東京、沖縄、九州において新しくツアー造成が行われる様子。
また数社においては、FAM-Tripに参加したものの、既存路線のため新たな造成はしないとの回答であった。

No.	エリア	③参加した感想、興味をもった地域	④実際にツアー造成・販売の有無
1	北京A社	商品に対する理解が深まった。引き続きディープな商品開発をする。	似たツアーがある。
2	北京C社	地震の影響を感じなかった。	全て既存路線。
3	北京F社	不明	不明
4	北京G社	北海道ツアーを造成する。今年状況を見て新規ツアーは増やさず、現状維持。	北海道は既存路線。現状維持。
5	上海C社	特別なことはなし。スカイツリーは新スポットとして推薦してもよい。	ない。今は団体ツアーを受け付けているため。
6	上海D社	無回答	無回答
7	上海E社	日本の大部分の地域は変わらず安全で穏やか。訪日旅行の回復へ引き続き努力をする。	関連ツアーで団体旅行を造成する。
8	上海G社	悪くなかった。今現在まだ確認ができていない。	関心があるものは販売している。実際は内容の確認が必要。
9	上海H社	不明	不明
10	上海I社	特別なことは無し。	全て既存路線。
11	南京H社	中部地方以外はツアーに追加するのは難しい。九州は可能性はあるが、四国は難しい。	既存の中部地域路線にいくつかのスポットを追加した、
12	広州A社	やはり北海道。観光資源が豊富で人気もある。知名度も高いので、売りやすい。	北海道と東京。
13	広州C社	やはり沖縄がよい。環境とビザ制作によって新しい波がクル可能性がある。	沖縄、北海道。
14	広州E社	ほとんど行ったことのある地域だが、やはり安全か否かが重要。	全て既存路線。
15	広州F社	-	-
16	深圳A社	北海道の知名度は比較的高い。観光地や温泉、美食など観光資源が豊富。	北海道と東京。
17	瀋陽B社	北海道	北海道と東京。
18	瀋陽C社	特別感想は無し。日本の安全を実感。飲料水や買い物環境などを見た。	既存路線。
19	青島A社	北海道のスキー商品は造成しても良い。	北海道
20	青島B社	関西、東京のゴールデンルートがやはり多い。	ゴールデンルート。
21	大連B社	特に新しい地域は無し。大地震以後の安全や日本人の生活が影響を受けているか否かを見た。	ゴールデンルート。
22	大連C社	無し。	ゴールデンルート。
23	大連D社	-	-
24	重慶A社	安全な印象で、安心して訪日できると思った。生活も大きな影響を受けていない印象だった。	ゴールデンルート。
25	重慶C社	関西に加え、九州は今後第2のゴールデンルートとして発展が期待させる。	ゴールデンルート。
26	重慶D社	変わりなし。	東京一帯の自由旅行。
27	香港B社	九州は再開発の価値あり。	九州
28	香港C社	安全環境を確認することがメインだった。	既存路線の改良。
29	香港D社	北海道は資源が豊富で1年中観光できる。	バイキングやホテルの選択肢を増やした。
30	香港F社	沖縄の景色が綺麗だった。もっと多くの香港人に体験して欲しい。	沖縄。
31	香港G社	中部及び関西、九州地区は新ルートとして開発を考えたも良い。	九州
32	香港H社	沖縄、北海道	北海道
33	香港K社	-	-